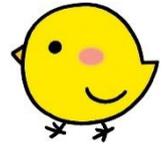




ひよこ組通信

はーるよ来い！号
令和5年2月27日
港区立青南幼稚園



今年度もいよいよひよこ組の最終日を迎えました。相変わらずのコロナ禍ではありましたが、感染対策において参加者の皆様のご協力とひよこ委員さんのサポートにより、今年度は休会することなく実施することができました。参加者が少なく寂しい日もありましたが、こうして継続してこられたことをありがたく思います。ご参加の皆様にとって心休まる楽しい時間であったなら何よりうれしいことです。これからも地域に開かれた幼稚園として、未就園児の皆様にも安心して気軽にご参加いただけるようさらに工夫してまいります。今後ともよろしくお願いたします。

寒さに負けず！

1月には、簡単で風を受けてよくあがる凧を作りました。室内で遊んだ後、園庭に出て凧あげをして遊びました。冷たい風の中を思い切り走り、腕を伸ばして凧に風を受ける感覚を楽しんでいました。凧のあがる様子を見ながら走っていて思わず転んでしまう場面もありましたが、土の園庭は転んでも大丈夫。また元気に走り出しました。



年明け最初の会はポカポカと陽射しが心地よい陽気でしたが、2回目の25日は東京でも最低気温が零下3度まで下がるという非常に寒い日でした。池を覗いてみると厚い氷が張っていました。在園児が遊んで地面に置き去りにされていた氷もまったく溶けずに残っていて、思わずガラスが落ちているのかとビックリしたほどでした。

氷を取りたい！ママに押さえてもらいながら腕を伸ばします。



2月10日は東京でも雪が降りました。予報ほどの大雪にはなりませんでしたが、早朝から舞う雪にちょっぴりワクワクしたのではないのでしょうか。雪遊びはできませんでしたが、ひよこ組ではふわふわの綿を使って雪だるまを作ってみました。



お家でも作ってみませんか！

〈用意するもの〉

手提げポリ袋(SSサイズ)

手芸用化繊綿(普通の綿でもできますが化繊綿の方がふんわりします)

〈作り方〉

ポリ袋に綿を入れたら持ち手を結んでテープで留めます。

全体の真ん中よりやや上の辺りでくびれを作りリボンなどで縛ります。底側の角を内側に畳むようにしてテープで留めると丸みが出ます。顔や装飾品を貼り付けたらでき上り。

階段トントン、とんねるトコトコ



みんながお気に入りの階段やトンネル。遊びのコーナーを少し片付けてスペースを作りセッティングを始めると、目ざとく見付けて設置前から待ちきれずに集まってきます。階段も初めは少し難しく、ゆっくり一段ずつ上り下りしたり、おしりをつきながら下りたりしていましたが、何回か経験するうちにトントンとリズムカルに上り下りするようになりました。夢中になってぶつかりそうになる場面では、譲ったり順番を待ったりする姿も見られました。トンネルを抜けた先に母さんの笑顔が見えるのがとてもうれしい様子でした。

ほっこり温かな時間が流れます



絵本やままごと、積み木やパズル…子どもが好きな遊びを選んで、思い思いの遊び方を楽しみます。不思議と誰かが遊んでいると、そこに引き寄せられるように集まって来ることもしばしば。互いの存在や行動が気になるのですね。遊具を片付けた後は毎回リズム遊びをしたり絵本を読んだりして、みんなで過ごすひと時も大切にしてきました。読んでほしい本を絵本コーナーから持って来てリクエストされることもあります。大人も子どもも笑顔がこぼれて、ほっこり温かな時間が流れます。



芽がこんなに伸びてきました！

11月にひよこ組で植えたチューリップの球根が芽を出し、こんなに大きくなって春を待っています。3月になって気温が上がり始めるとぐんぐん伸びて、子どもたちが進学・進級の頃には可愛い花を咲かせてくれることでしょう。明るい春の陽射しの中で、またお会いできるのを楽しみにしています。



また会おうね！ひよ